

内容：就職活動における学生と企業の連絡ツールの利用状況調査

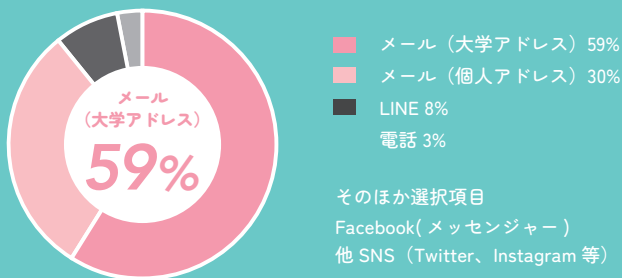
実施期間：令和4年6月21日～8月8日

調査対象：京都市わかもの就職支援センターの利用者（京都企業に興味のある学生や京都企業との交流イベントに参加した学生等）
京都企業

調査人数：学生 66 人、京都企業 61 社

学生

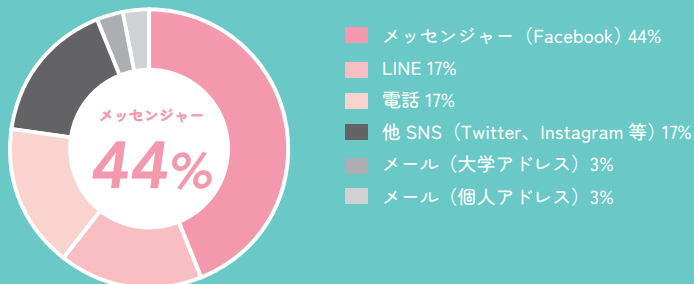
Q1-1 企業と連絡を取る際に最も希望するツールを教えてください



Q1-2 そのツールを希望する一番の理由を教えてください



Q2-1 企業と連絡を取る際に最も希望しないツールを教えてください

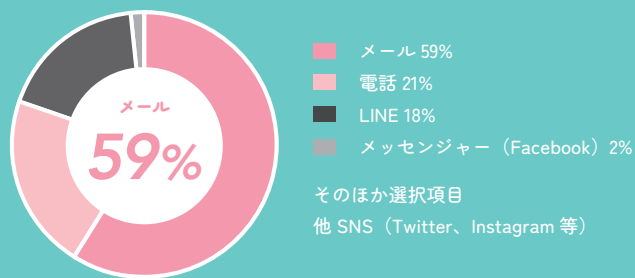


Q2-2 そのツールを希望しない一番の理由を教えてください

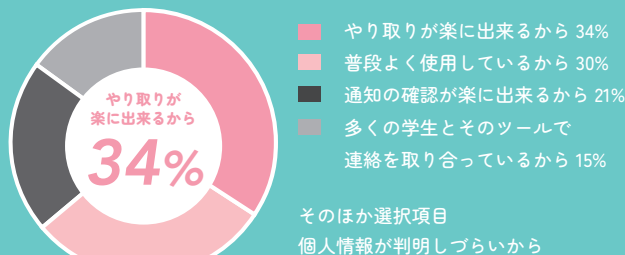


企業

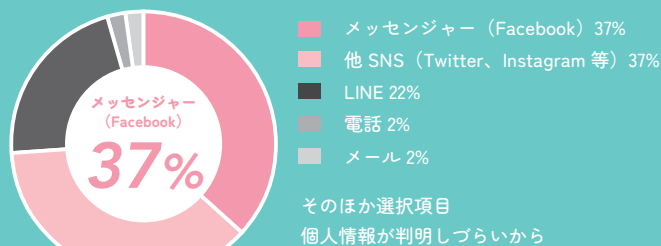
Q1-1 学生と連絡を取る際に最も利用しているツールを教えてください



Q1-2 そのツールを利用する一番の理由を教えてください



Q2-1 学生との連絡手段として使用できないツールを教えてください（複数選択）

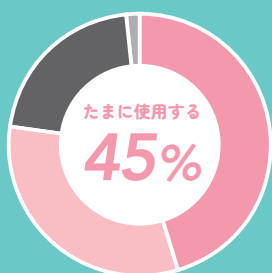


Q2-2 そのツールを使用できない一番の理由を教えてください



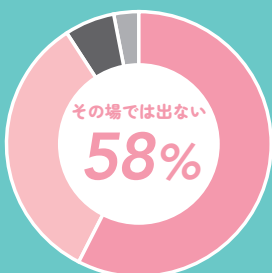
学生

Q3-1 普段電話は使いますか？



- たまに使用する 45%
(通話料や手間がかかるため必要な時のみ)
- よく使用する 32%
(家族や友人とも電話をする)
- あまり使用しない 21% (緊急の時のみ)
- 全く使用しない 2%

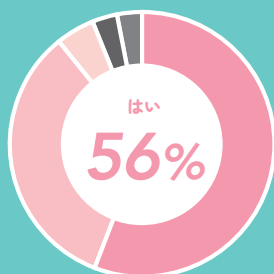
Q3-2 知らない電話番号からかかってきたら出ますか (折り返しますか)？



- その場では出ないが、ネットで検索して相手によっては折り返す 58%
- 心当たりがあれば出る (折り返す) 33%
- 知らない番号には一切出ない 6%
- 必ず出る (ただし出れない場合、折り返しはしない) 3%

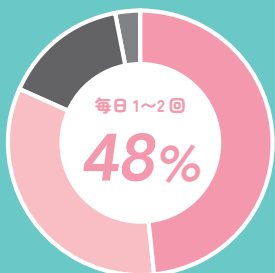
そのほか選択項目
必ず出る (折り返す)

Q3-3 留守電は残してほしいですか？



- はい (必ず聞いた上で、必要に応じて折り返したい) 56%
- 留守電の設定をしていない 33%
- いいえ (留守電は聞かない) 5%
- いいえ (聞くのが手間であるので留守電は残さないでほしい) 3%
- はい (必ず聞くが、折り返しはしない) 3%

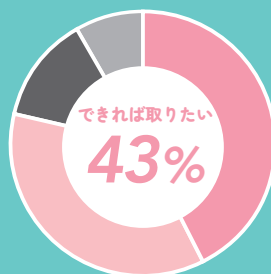
Q3-3 (企業へのエントリーで登録した)メールアドレスのチェックの頻度を教えてください



- 毎日1~2回 48%
- 毎日3回以上 33%
- 2~3日に1回 15%
- 3日以上チェックしないことがある 3%

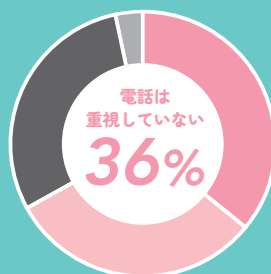
企業

Q3-1 学生と電話でコミュニケーションを取りたいですか？



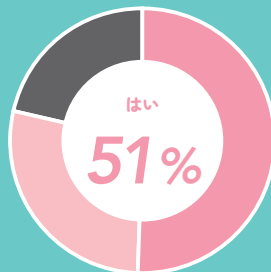
- できれば取りたい 43%
- 取らなくてもいい 36%
(連絡手段にこだわりはない)
- 必ず取りたい 13%
- 電話よりメール等の方がいい 8%

Q3-2 学生と電話でコミュニケーションを取りたい一番の理由を教えてください



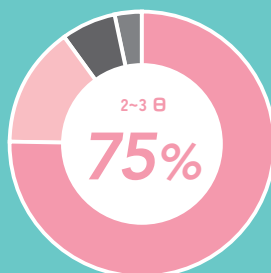
- 電話は重視していない 36%
- 電話での対応で人物像を把握したいから 31%
- すぐに確認できるから 30%
- メールより電話の方が学生の負担が少ないから 3%

Q3-3 学生への留守電は残しますか？



- はい (どのような内容でも残す) 51%
- はい (重要な内容を伝える場合は残す) 28%
- いいえ (どのような内容でも残さない) 21%

Q4 学生からメールや電話の折り返しの連絡がない場合、いつまで待ちますか？



- 2~3日 75%
- 3~5日 15%
- 5日以上 7%
- 24時間 3%

考察 consideration

約9割の学生がメールでの連絡を希望

企業と連絡を取る際に最も希望するツールとして、学生は約9割 (大学アドレス・個人アドレス含む) がメールと回答。一方、企業側はメールは約6割、残り約4割は電話とLINEが占めた。特段の不都合がない限り、メールでやり取りするのが無難と言える。



京都市
わかもの就職支援センター